



2026年8月期 決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2026年10月15日

上場会社名 株式会社ラストワンマイル 上場取引所 東
コード番号 9252 URL <https://lomgrp.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役会長 兼 CEO （氏名） 渡辺 誠
問合せ先責任者 （役職名） 取締役執行役員 （氏名） 市川 康平 TEL 050-1781-0250
定時株主総会開催予定日 2026年11月26日 配当支払開始予定日 2026年11月27日
有価証券報告書提出予定日 2026年11月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・個人投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年8月期の連結業績（2025年9月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期	19,789	27.6	1,983	72.5	1,924	70.9	1,268	88.1	1,268	88.1	1,319	96.1
2025年8月期	15,510	31.8	1,150	22.2	1,126	24.8	674	△18.3	674	△18.3	672	△17.6

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円 銭		円 銭		%		%		%	
2026年8月期	467.41		452.29		25.6		15.9		10.0	
2025年8月期	252.16		241.51		17.5		10.7		7.4	

（注）当社は2025年8月11日付で普通株式1.2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「基本的1株当たり当期利益」及び「希薄化後1株当たり当期利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円		百万円		百万円		%		円 銭	
2026年8月期	13,073		5,553		5,553		42.5		2,055.91	
2025年8月期	11,187		4,354		4,354		38.9		1,616.43	

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2026年8月期	2,094		△334		△956		3,867	
2025年8月期	1,388		234		△1,082		3,064	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	親会社所有者 帰属持分配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年8月期	—	10.00	—	12.00	—	64	9.5	1.6
2026年8月期	—	18.00	—	12.00	30.00	81	6.4	1.6
2027年8月期（予想）	—	18.00	—	18.00	36.00		7.1	

（注）当社は2025年8月11日付で普通株式1.2株につき1株の割合で株式併合を行っております。2025年8月期の第3四半期以前の配当金については当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。なお、年間配当金については、中間配当金と期末配当金を単純に合算できないため「—」と記載しております。

3. 2027年8月期の連結業績予想（2026年9月1日～2027年8月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	22,000	11.2	2,208	11.4	2,191	13.8	1,380	8.8	1,380	8.8	509.51	

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社テルベル、除外 1社 (社名) CITV光株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年8月期	2,810,782株	2025年8月期	2,762,891株
----------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年8月期	109,572株	2025年8月期	69,067株
----------	----------	----------	---------

③ 期中平均株式数

2026年8月期	2,712,669株	2025年8月期	2,672,981株
----------	------------	----------	------------

(注) 当社は2025年8月11日付で普通株式1.2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数（自己株式を含む）」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績予想等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として保証するものではありません。なお、将来予測情報については、添付資料(P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」)に記載しております。
2. 当社は、ラストワンマイルグループとして、グループ全体での企業価値向上を目指すことから、個別業績予想の記載を省略しております。

(決算説明会について)

当社は、2026年10月20日に機関投資家・個人投資家の皆様を対象とした決算説明会(会場及びオンライン)の開催を予定しております。

また、決算説明会動画につきましては後日当社ホームページ・YouTubeチャンネル・X(旧Twitter)にて配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年9月1日～2026年8月31日）における我が国の経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ、先行きについても、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢や自然災害が我が国の経済に与える影響を注視する必要性があり、先行きは不透明な状況が続いております。

一方、当社を取り巻く環境は、総人口は減少傾向にありますが、全国世帯数は増加傾向にあり、事業環境的には安定した状況が継続されるものと見込まれます。また、当社グループは、業種業態にこだわらず、あらゆる商品を世の中にまだない販売の手法を考えて新たな市場（ブルーオーシャン）を構築し、独占的に販売することを営業方針として掲げ、既存事業の強化と新たな成長基盤の確立に取り組んでまいりました。

このような環境下で、当連結会計年度の業績は、売上収益19,789,339千円（前年同期比27.6%増）、営業利益は1,982,921千円（前年同期比72.5%増）、税引前当期利益は1,924,163千円（前年同期比70.9%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益は1,267,935千円（前年同期比88.1%増）となりました。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

（資産）

当連結会計年度末の資産合計は、13,073,460千円となり、前連結会計年度末比1,886,646千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び現金同等物が803,133千円増加、のれんが335,522千円増加、繰延税金資産が138,991千円増加、営業債権及びその他の債権が169,752千円増加、無形資産が138,042千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当連結会計年度末の負債合計は、7,520,024千円となり、前連結会計年度末比687,583千円の増加となりました。その主な要因は、返金負債が433,331千円増加、未払法人所得税が205,022千円増加、その他の流動負債が132,953千円増加、繰延税金負債が6,315千円増加した一方、社債及び借入金（流動負債）が239,392千円減少したこと等によるものであります。

（資本）

当連結会計年度末の資本合計は、5,553,437千円となり、前連結会計年度末比1,199,063千円の増加となりました。その主な要因は、親会社の所有者に帰属する当期利益の計上等に伴う利益剰余金が1,187,299千円増加した一方、自己株式が169,594千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ803,133千円増加し、3,867,007千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動の資金収支は、税引前当期利益が1,924,163千円、法人所得税の支払額を662,608千円計上、営業債務及びその他の債務が471,648千円増加、減価償却費及び償却費を423,238千円計上、営業債権及びその他の債権が123,024千円増加等により、2,093,676千円の収入（前年同期は1,387,649千円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動の資金収支は、子会社株式の取得による支出341,033千円、投資有価証券の償還による収入49,175千円、長期貸付けによる支出34,430千円、有形固定資産の取得による支出33,173千円等により334,256千円の支出（前年同期は234,051千円の収入）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の資金収支は、長期借入金の返済による支出650,458千円、長期借入れによる収入470,000千円、短期借入金の純減少額270,000千円、自己株式の取得による支出252,624千円等により956,288千円の支出（前年同期は1,082,159千円の支出）となりました。

(4) 今後の見通し

当連結会計年度における我が国の経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ、先行きについても、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢や自然災害が我が国の経済に与える影響を注視する必要がある、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下で、当社グループは既存事業の顧客数拡大によるストック収益を伸長させることを主軸とし、親和性のある、また、新規性のあるM&Aの推進による規模拡大を目指してまいります。

これにより2027年8月期の連結業績の見通しは売上収益22,000百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益2,208百万円（前年同期比11.4%増）、税引前利益2,191百万円（前年同期比13.8%増）、当期利益1,380百万円（前年同期比8.8%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益1,380百万円（前年同期比8.8%増）を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、将来の持続的な成長に必要な事業投資等や、財政状態及び経営成績並びに経営全般の状況を総合的に勘案し、利益配当を行っていく方針であります。

この基本方針に基づき、当期配当金につきましては、2026年8月期通期業績については概ね予定どおり推移したことから、期末配当金は1株当たり12円（中間配当金実績は18円）とさせていただきます。

なお、次期の1株当たり配当予想は36円（中間配当金18円、期末配当金18円）とすることを決定いたしました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上等を目的として、国際会計基準（以下、「IFRS」という。）を任意適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (2026年 8 月 31 日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,063,874	3,867,007
営業債権及びその他の債権	2,303,372	2,473,124
棚卸資産	34,623	43,221
その他の金融資産	85,606	189,702
未収法人所得税	—	2,559
その他の流動資産	147,380	279,635
流動資産合計	5,634,855	6,855,247
非流動資産		
有形固定資産	252,915	288,480
使用権資産	1,690,816	1,750,463
のれん	2,047,409	2,382,931
無形資産	737,832	875,874
投資不動産	61,544	59,952
その他の金融資産	612,156	555,027
繰延税金資産	137,361	276,353
その他の非流動資産	11,926	29,133
非流動資産合計	5,551,960	6,218,213
資産合計	11,186,814	13,073,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当連結会計年度 (2026年8月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,669,564	1,785,174
社債及び借入金	812,043	572,651
リース負債	194,016	223,634
未払法人所得税	416,680	621,701
返金負債	347,258	780,589
引当金	43,791	89,445
その他の流動負債	528,131	661,084
流動負債合計	4,011,483	4,734,279
非流動負債		
社債及び借入金	1,128,381	1,053,873
リース負債	1,509,299	1,563,259
引当金	60,958	48,631
繰延税金負債	109,019	115,334
その他の非流動負債	13,301	4,648
非流動負債合計	2,820,958	2,785,745
負債合計	6,832,441	7,520,024
資本		
資本金	102,603	125,380
資本剰余金	2,099,177	2,139,665
利益剰余金	2,315,316	3,502,615
自己株式	△228,718	△398,312
その他の資本の構成要素	65,996	184,089
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,354,373	5,553,437
非支配持分	1	—
資本合計	4,354,374	5,553,437
負債及び資本合計	11,186,814	13,073,460

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
売上収益	15,510,418	19,789,339
売上原価	4,487,891	5,003,993
売上総利益	11,022,527	14,785,346
販売費及び一般管理費	9,980,260	12,940,207
その他の収益	119,617	175,873
その他の費用	12,137	38,090
営業利益	1,149,747	1,982,921
金融収益	29,209	29,440
金融費用	52,861	88,198
税引前当期利益	1,126,094	1,924,163
法人所得税費用	452,069	656,229
当期利益	674,026	1,267,934
当期利益の帰属		
親会社の所有者	674,026	1,267,935
非支配持分	△1	△1
当期利益	674,026	1,267,934
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	252.16	467.41
希薄化後1株当たり当期利益(円)	241.51	452.29

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
当期利益	674,026	1,267,934
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	120	—
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△1,824	50,700
その他の包括利益合計	△1,704	50,700
当期包括利益	672,322	1,318,634
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	672,323	1,318,634
非支配持分	△1	△1
当期包括利益	672,322	1,318,634

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2024年9月1日残高	415,982	1,447,021	1,673,326	△248,997	62,803	3,350,136	1	3,350,137
当期利益	—	—	674,026	—	—	674,026	△1	674,026
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,704	△1,704	—	△1,704
当期包括利益	—	—	674,026	—	△1,704	672,323	△1	672,322
新株の発行	89,120	89,120	—	—	—	178,240	—	178,240
自己株式の取得	—	—	—	△85,641	—	△85,641	—	△85,641
配当金	—	—	△32,157	—	—	△32,157	—	△32,157
株式報酬取引	—	—	—	—	5,474	5,474	—	5,474
新株予約権の増減	—	458	—	—	△458	1	—	1
利益剰余金への振替	—	—	120	—	△120	—	—	—
株式交換による変動	—	160,078	—	105,920	—	265,998	—	265,998
減資	△402,500	402,500	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	△313,380	652,156	△32,037	20,279	4,896	331,915	—	331,915
2025年8月31日残高	102,603	2,099,177	2,315,316	△228,718	65,996	4,354,373	1	4,354,374

当連結会計年度(自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2025年9月1日残高	102,603	2,099,177	2,315,316	△228,718	65,996	4,354,373	1	4,354,374
当期利益	—	—	1,267,935	—	—	1,267,935	△1	1,267,934
その他の包括利益	—	—	—	—	50,700	50,700	—	50,700
当期包括利益	—	—	1,267,935	—	50,700	1,318,634	△1	1,318,634
新株の発行	22,778	22,778	—	—	—	45,556	—	45,556
自己株式の取得	—	—	—	△252,624	—	△252,624	—	△252,624
自己株式の処分	—	23	—	181	—	204	—	204
配当金	—	—	△80,636	—	—	△80,636	—	△80,636
株式報酬取引	—	—	—	—	68,171	68,171	—	68,171
新株予約権の増減	—	550	—	—	△778	△228	—	△228
株式交換による変動	—	17,137	—	82,849	—	99,986	—	99,986
所有者との取引額等合計	22,778	40,488	△80,636	△169,594	67,393	△119,571	—	△119,571
2026年8月31日残高	125,380	2,139,665	3,502,615	△398,312	184,089	5,553,437	—	5,553,437

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	1,126,094	1,924,163
減価償却費及び償却費	376,726	423,238
金融収益	△29,209	△29,440
金融費用	52,861	88,198
棚卸資産の増減額(△は増加)	4,167	△7,509
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△386,870	△123,024
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	11,409	471,648
引当金の増減額(△は減少)	43,538	38,192
その他の増減額	356,453	22,993
小計	1,555,171	2,808,459
利息及び配当金の受取額	9,796	17,789
利息の支払額	△52,275	△74,392
法人所得税の支払額	△160,268	△662,608
法人所得税の還付額	35,225	4,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,387,649	2,093,676
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	84,698	6,625
有形固定資産の取得による支出	△55,788	△33,173
無形資産の取得による支出	△8,032	△4,402
短期貸付金の純増減額(△は増加)	45,536	△740
敷金及び保証金の回収による収入	1,952	9,561
敷金及び保証金の差入による支出	△42,704	△20,220
長期貸付金の回収による収入	70,486	9,589
長期貸付けによる支出	△86,000	△34,430
子会社株式の取得による収入	128,898	—
子会社株式の取得による支出	—	△341,033
子会社株式の売却による収入	14,752	—
投資有価証券の売却による収入	80,473	24,773
投資有価証券の償還による収入	—	49,175
投資有価証券の取得による支出	△220	△940
その他	—	961
投資活動によるキャッシュ・フロー	234,051	△334,256

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△20,000	△270,000
長期借入れによる収入	130,000	470,000
長期借入金の返済による支出	△897,943	△650,458
リース負債の返済による支出	△194,606	△211,650
株式の発行による収入	31,415	45,327
自己株式の取得による支出	△85,641	△252,624
社債の償還による支出	△14,000	△6,000
配当金の支払額	△31,383	△80,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,082,159	△956,288
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	539,540	803,133
現金及び現金同等物の期首残高	2,524,334	3,063,874
現金及び現金同等物の期末残高	3,063,874	3,867,007

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、ラストワンマイル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

基本的1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益(千円)	674,026	1,267,935
親会社の普通株主に帰属しない当期利益(千円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(千円)	674,026	1,267,935
期中平均普通株式数(株)	2,672,981	2,712,669
基本的1株当たり当期利益(円)	252.16	467.41

(注) 当社は2025年8月11日付で普通株式1.2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、基本的1株当たり当期利益を算定しております。

(2) 希薄化後1株当たり当期利益

希薄化後1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
希薄化後の普通株主に帰属する当期利益		
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(千円)	674,026	1,267,935
当期利益調整額(千円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(千円)	674,026	1,267,935
希薄化後の期中平均普通株式数		
期中平均普通株式数(株)	2,672,981	2,712,669
新株予約権による普通株式増加数(株)	117,942	90,669
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	2,790,923	2,803,338
希薄化後1株当たり当期利益(円)	241.51	452.29

(注) 当社は2025年8月11日付で普通株式1.2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、希薄化後1株当たり当期利益を算定しております。

(重要な後発事象)

(当座貸越極度額の増額について)

当社は、2026年9月14日開催の取締役会において、当座貸越契約の極度額の増額について決議し2026年9月30日付で変更契約を締結しました。

(1) 契約の目的

当社グループ内の運転資金の確保、キャッシュフローの改善および資金効率の向上を目的とした契約

(2) 契約の内容

契約先	株式会社みずほ銀行	株式会社りそな銀行
増額前の極度額	100,000千円	100,000千円
増額後の極度額	400,000千円	500,000千円
契約締結年月	2026年9月30日	2026年9月30日
担保等の有無	無担保、無保証	無担保、無保証

(資金の借入について)

当社は、2026年9月14日開催の取締役会において、資金の借入を決議し2026年9月30日付で金銭消費貸借契約を締結し、同日に借入を実行しました。

(1) 借入の目的

当社グループ内の運転資金の確保、キャッシュフローの改善および資金効率の向上を目的とした借入

(2) 借入の内容

借入先	株式会社りそな銀行
借入形態	長期借入金
借入金額	300,000千円
借入利率	0.5%＋りそな銀行TIBOR
借入契約締結日	2026年9月30日
借入実行日	2026年9月30日
返済期日	2031年9月30日
担保の有無	無担保